

KOBELCO CUP 2023 第19回全国高等学校合同チームラグビーフットボール大会
実施要項(案)

1. 主催 (公財) 日本ラグビーフットボール協会
2. 主管 関東ラグビーフットボール協会
(公財) 全国高等学校体育連盟ラグビーフットボール専門部
(一社)長野県ラグビーフットボール協会
3. 後援 (公財)全国高等学校体育連盟
長野県教育委員会
上田市
上田市教育委員会
菅平観光協会
菅平旅館組合
毎日新聞社
信濃毎日新聞社
SBC信越放送
毎日放送
4. 特別協賛 KOBELCOグループ
5. 高校ラグビーパートナー
三井住友銀行
6. 目的 (1) 青少年の健全育成に寄与するとともに、ラグビーフットボールの普及と競技力の向上を目指す。
(2) 全国9ブロックより選抜されたU17代表選手による高レベルの試合を通して、ラグビーフットボール競技に必要な基礎体力・技能・知識等、選手の資質向上を図る。
(3) 部員不足の学校の生徒で構成するU18ブロック代表を編成し、他ブロックの選手と競技する機会を持つことにより夢と希望を与え、ラグビーの普及を図る。
7. 期日 令和5年7月27日(木)、28日(金)、29日(土)、30日(日)
8. 会場 長野県上田市菅平高原 サニアパーク(主会場)
9. 競技規則 (公財)日本ラグビーフットボール協会制定の令和4年度競技規則による。
10. 競技方法 (1) 予選・決勝とも、リーグ戦により順位・優勝を決定する。
(2) 試合時間はU18チームは1試合15分ハーフ、U17チームは1試合20分ハーフとする。また、1日の試合数は1チーム2試合以内とする。
(3) 予選リーグのグループ分けは大会実行委員会において決定する。
11. 参加チーム及び参加選手の資格
(1) 参加チームは学校教育法に規定する高等学校等に在籍する生徒で構成する。
(2) 参加選手は、当該都道府県の高等学校体育連盟に加盟しているチームに所属し、(公財)日本ラグビーフットボール協会に登録していること。
(3) U17チームの選手は平成18年4月2日以降に生まれた者であること。
(4) U18チームの選手は平成17年4月2日以降の生まれた者であること。

- なお、平成16年4月2日以降に生まれた者で高等学校在籍ならば、参加することができる場合があるので、担当者に確認すること。
- (5) 平成19年4月2日以降に生まれた者が参加することは出来るが、十分な試合経験のない者の参加は見合わせる。
- (6) **U18チームは令和4年度各都道府県新人大会および各ブロック新人大会に、単独校で15人制試合に参加できなかったチーム、かつ日本ラグビーフットボール協会登録が14人以下のチームの選手から選抜する。**
- (7) U18チームは単独都府県の選抜を避けること。
- (8) 各ブロックで参加が認められた者であること。
- (9) (公財)日本ラグビーフットボール協会の「日本協会倫理規定」に違反する者は参加できない。
- (10) その他、参加資格に疑義がある場合は大会実行委員会で裁定する。
12. 罰 則 (1) 参加資格を偽った者、参加資格のない者が参加した場合は、規律委員会で裁定する。
(2) その他スポーツマンシップに反する行為があった場合は前項に準ずる。
13. 選抜方法 各ブロックでU17、U18それぞれ1チームを選抜する。
なお、ブロックと試合用ジャージの色は下記の通りとする。
●北海道 マロン ●東北 ブルー ●関東 ホワイト
●北信越 アクアブルー ●東海 レッド ●近畿 ダークグリーン
●中国 ゴールド ●四国 ネイビーブルー ●九州 ブラック
14. 表 彰 決勝リーグ(カップ、プレート、ボウル)の1位を表彰する。
U17、U18各カップ優勝チームにはKOBELCOカップが授与される
U17、U18それぞれに各ブロック優秀選手を選出して発表する。
15. 健康管理及び安全対策
(1) 大会参加にあたっては、選手は予め健康診断を受け、健康管理に充分留意すること。
(2) 大会実行委員会で傷害保険に加入するが、必要に応じて各自で傷害保険等に加入しておくこと。
(3) 試合中の傷害については、現場において応急の医療処置を施す。
(4) 参加選手は保険証を持参し、大会期間中はチーム責任者が管理すること。
(5) 天候条件、気温、湿度が試合開催の条件を超えた場合は、医師と相談の上試合を中止することもある。
16. チーム編成と参加手続き
(1) U17・U18共には選手22名・監督1名・コーチ2名・
メディカル担当1名の合計26名までとする。
参加チームは所定の「大会エントリー用紙」に記入して、令和5年6月26日(月)までに『大会実行委員会事務局』及び『問合せ・連絡・書類送信先』に提出すること。
※コーチ、メディカルの人数は、ブロックの現状に併せて減ずる事が出来る
(2) 「大会エントリー用紙」提出後、負傷・その他の事由により選手変更する場合は、所定の「選手変更届」を代表者会議の受付に提出し、本部の承認を受けること。
17. 費 用 参加料は、1チーム20,000円とする。
18. 代表者会議 (1) 日 時 令和5年7月27日(木) 19:00~20:00
(2) 場 所 菅平高原国際リゾートセンター
(3) 出席者 参加チーム代表者・競技役員

19. 開閉会式 開会式 7月28日(金) 9時00分 菅平高原サニアパーク
 閉会式 7月30日(日) 競技終了後 菅平高原サニアパーク

20. その他
- (1) 参加チームは、必ず責任教諭が引率すること。
 - (2) 本大会の運営はすべて実行委員会がこれに当たる。
 - (3) 別紙「競技に関する注意事項」「大会参加上の注意事項」「事務連絡」等を熟読の上、大会参加準備及び大会参加すること。
 - (4) 菅平高原の宿泊費は7,900円(1泊 消費税込み)です。

大会実行委員会事務局

公益財団法人 日本ラグビーフットボール協会 比嘉 智也
〒107-0061 東京都港区北青山2-8-35
TEL 03-3401-3321 FAX 03-3401-6610
e-mail higa@rugby-japan.or.jp

問合せ・連絡・書類送信先

公益財団法人 全国高体連ラグビー専門部 高野 進
〒803-0828 北九州市小倉北区愛宕2-8-1 小倉高等学校内
TEL 093-592-3901 FAX 093-582-7669
e-mail susutaka_ctb@yahoo.co.jp

。。

。。

大会日程

代表者会議	於：菅平高原国際リゾートセンター	7月27日（木）	19：00～
開会式	於：菅平高原サニアパーク	7月28日（金）	9：00～
U18レセプション	於：菅平高原国際リゾートセンター	7月28日（金）	18：00～
U18チーム練習	於：菅平高原サニアパーク	7月29日（土）	9：00～
閉会式	於：菅平高原サニアパーク	7月30日（日）	競技終了後

〈7月28日 予選リーグ〉

U17 4月の常任委員会で抽選（2位G 中国, 北信越, 四国／3位G 北海道, 東海, 東北）

Aグループ	九州	中国	東海	Bグループ	関東	北信越	北海道	Cグループ	近畿	四国	東北
九州		①	⑦	関東		②	⑧	近畿		③	⑨
中国			⑬	北信越			⑭	四国			⑮
東海				北海道				東北			

U18

Aグループ	九州	四国	中国	Bグループ	東北	関東	北海道	Cグループ	近畿	北信越	東海
九州		④	⑩	東北		⑤	⑪	近畿		⑥	⑫
四国			⑯	関東			⑰	北信越			⑱
中国				北海道				東海			

時間／会場	Mラウンド*	Cラウンド*	Dラウンド*	備考
10：35～11：20	①	②	③	U17は20分ハーフ
11：25～12：00	④	⑤	⑥	U18は15分ハーフ
12：05～12：50	⑦	⑧	⑨	(18試合)
12：55～13：30	⑩	⑪	⑫	試合インターバル5分間
13：35～14：20	⑬	⑭	⑮	
14：25～15：00	⑯	⑰	⑱	

〈7月30日 決勝リーグ〉

U17

カップ	A1	B1	C1	プレート	A2	B2	C2	ボウル	A3	B3	C3
A1		①	⑦	A2		②	⑧	A3		③	⑨
B1			⑬	B2			⑭	B3			⑮
C1				C2				C3			

U18

カップ	A1	B1	C1	プレート	A2	B2	C2	ボウル	A3	B3	C3
A1		④	⑩	A2		⑤	⑪	A3		⑥	⑫
B1			⑯	B2			⑰	B3			⑱
C1				C2				C3			

時間／会場	Mラウンド*	Cラウンド*	Dラウンド*	備考
8：30～ 9：05	④	⑤	⑥	U17は20分ハーフ
9：10～ 9：55	①	②	③	U18は15分ハーフ
10：00～10：35	⑩	⑪	⑫	(18試合)
10：40～11：25	⑦	⑧	⑨	試合インターバル5分間
11：30～12：05	⑯	⑰	⑱	
12：10～12：55	⑬	⑭	⑮	
13：00～13：35	女子試合			
13：50～14：10	閉会式			

競技に関する注意事項

- (1) 競技時間は、U17は20分ハーフ、U18は15分ハーフとする。
- (2) レフリーは（公財）日本ラグビーフットボール協会が推薦したレフリーで行う。
アシスタント・レフリーは（公財）日本ラグビーフットボール協会が推薦したレフリーで行う。
- (3) セーフティアシスタントは、競技役員が行う。チーム内に資格保有者がいる場合は届け出の上、チームで行うこととする。
- (4) スリーボール制を採用し、ボールボーイは競技補助役員が行う。
- (5) プレーヤーの交替
 - ①メンバー表に記入した7名が入替を含めて交替できる。
 - ②22名のうち少なくとも6名は、フロントローのできるプレーヤーでなければならない。
以下、競技規則19歳未満標準競技規則第3条 追加8. の本文
「チームが22名のプレーヤーを指名する場合には、ルースヘッドプロップ・フッカー・タイトヘッドプロップそれぞれ2名ずつの少なくとも6名がルースヘッドプロップ・フッカーおよびタイトヘッドプロップとしてプレーできるプレーヤーでなければならない。」
- (6) ノンコンテストスクラムを生じさせないようにフロントロー・ロックができる複数の選手を訓練しておき、ノンコンテストスクラムを生じさせないように選手を指名すること。
- (7) 予選・決勝リーグ戦の順位は、獲得ポイント制により決定する。ポイント以下の通りとする。

勝チーム：3	引き分け：2	負チーム：1	試合放棄：0
--------	--------	--------	--------

- ㊦1 予選リーグ戦終了時において2つ以上のチームのポイントが同点の場合、予選リーグ戦における全試合の得失点差の大きいチームを上位とする。得失点差も同数の場合、予選リーグ戦における全試合の総トライ数の多いチームを上位とする。総トライ数も同数の場合、トライ後のコンバージョンゴールの成功総数の多いチームを上位とする。コンバージョンゴールの成功総数も同数の場合は抽選とする。
 - ㊦2 決勝リーグ戦終了時において2つ以上のチームのポイントが同点の場合、決勝リーグ戦における全試合の得失点差の大きいチームを上位とする。得失点差も同数の場合、決勝リーグ戦における全試合の総トライ数の多いチームを上位とする。総トライ数も同数の場合は、両チーム優勝または同順位とする。
- (8) 確認事項
 - ①ロスタイムは、レフリーの判断、権限に任せられている。
 - ②ハーフタイムは、5分以内とし、サイドをチェンジする。
 - ③キックティの使用は、単体のみでの使用可とする。
 - ・キックティを使用する場合は、チームで準備すること。
 - ・キックティ係はチームから出すこと。
 - ④ウォーターボーイは、チームから出すこと。
 - (9) 注意事項
 - ①各チームとも、反則の少ない試合を目指し、反則の繰り返しをしないこと。
 - ②シンビンは、5分間とする。その後の他の大会への累積はしない。
 - ③レッドカードによる退場者は、最低限当日の試合を出場停止とし、チームに警告する。大会実行委員会にてその後の処分を決定する。その後の他の大会へは累積しない。

(10) 感染症の対応は、次のとおり内規を設定する。

【内規】

感染症（疑いを含む）として診断された選手は出場を停止とし、当該選手をチームから隔離する。登録選手数の20%を超えて感染症（疑いを含む）として診断されたチームは、棄権（出場辞退）とする。

- ①登録選手数22名のうち4名以上が感染症として診断された場合は、棄権（出場辞退）とする。
- ②登録選手以外でもチーム内に感染者がいる場合には、登録選手の3名以上が感染症として診断された場合は、棄権（出場辞退）とする。

【手続き】

- ①登録選手だけでなく、チーム内に感染症（疑いを含む）と診断された者が出た場合は、**チーム代表者（監督）又はブロック責任者（常任委員）**より大会本部（本部携帯）に報告する。
- ②大会本部より状況確認のために、**チーム代表者（監督）又はブロック責任者（常任委員）**に連絡する。
- ③大会本部は、チームからの報告に基づき会議を行う。
- ④上記の内規を原則として大会本部で判断し、**チーム代表者（監督）又はブロック責任者（常任委員）**に連絡する。

(11) 雷に関する対応は、次のとおり内規を設定する。

【内規】

原則として、試合中に雷光・雷鳴の現象のあった場合、大会実行委員長・競技責任者・レフリーで協議の上、一時的に試合を中断する。

【細則】

1. 予選リーグの対応

- ①中断後60分経過までに再開可能な場合は、試合を再開する。
- ②60分経過後も再開不可能な場合は、翌日に再試合を行う。
ただし前半を終了していた場合はゲームを成立とする。

2. 決勝リーグの対応

- ①中断後60分経過までに再開可能な場合は、試合を再開する。
- ②60分経過後も再開不可能な場合は、大会を終了し、表彰は行わない。
ただし最終試合(⑬⑭⑮)にて前半を終了していた場合は、ゲームを成立とする。

大会参加上の注意事項

(1) プレーヤーの服装について

- ①WR 競技規則第 4 条とWR 競技に関する規定第 1 2 条を厳守すること。
- ②マウスガードとヘッドギアを必ず着用すること。

(2) 試合用ジャージは大会実行委員会から支給したものを着用すること。
ただし、短パンとストッキングは各ブロック・チームで揃えること。

ブロック名	U 1 7			U 1 8		
	ジャージの色	枚数	メーカー	ジャージの色	枚数	メーカー
北海道	マロン	2 2 着	スズキ	マロン	2 2 着	スズキ
東 北	ブルー	2 2 着	セプター	ブルー	2 2 着	セプター
関 東	ホワイト	2 2 着	セプター	ホワイト	2 2 着	スズキ
北信越	アクアブルー	2 2 着	スズキ	アクアブルー	2 2 着	スズキ
東 海	レッド	2 2 着	セプター	レッド	2 2 着	セプター
近 畿	ダークグリーン	2 2 着	スズキ	ダークグリーン	2 2 着	スズキ
中 国	ゴールド	2 2 着	スズキ	ゴールド	2 2 着	スズキ
四 国	ネイビーブルー	2 2 着	セプター	ネイビーブルー	2 2 着	セプター
九 州	ブラック	2 2 着	セプター	ブラック	2 2 着	セプター

(3) 練習で使用するボール・水分補給のための用具等は各チームで用意すること。

(4) 健康管理・傷害保険について

- ①本人の健康保険証を持参すること。
- ②大会で傷害保険に加入するが、必要に応じて各自で傷害保険等に加入しておくことが望ましい。
- ③痛み止めの局所麻酔については禁止。(1985年日本協会通達)

(5) 大会期間中の医療機関

菅平高原クリニック 0268-61-7211 (菅平高原国際リゾートセンター内)

(6) 注意事項

- ①7/27(木)の練習は指定された場所で行うこと。ただし、事前に宿泊先へ申し込むこと。
- ②7/28(金)は宿舎で更衣をして、会場のサニアパークに移動すること。
- ③7/28(金), 30日(日)の試合当日のウォーミングアップ場所は指定された場所で行うこと。
- ④7/29(土)はU17の日本協会普及・競技力向上委員会スタッフによる講習会を行う。
U18はチーム毎のKOBELCOスティーラーズコーチによる練習指導を行う。
- ⑤メンバー表は試合開始30分前に各グラウンドの本部テントに提出すること。
- ⑥ドレスチェックとトスの時間と場所は各グラウンドの本部テント前に掲示する。
- ⑦試合球は、大会実行委員会で用意する。
- ⑧監督・コーチならびに関係者の試合中の行き過ぎた言動は厳に慎み、競技役員の指示に従うこと。
- ⑨応援については、笛、太鼓等鳴り物での応援は禁止する。応援用横断幕は、長さ5メートル以内、幅1メートル以内で、個人名を記入していないもので、各チーム2枚までとする。
いずれの場合も競技役員の指示に従うこと。

KOBELCO CUP 2023 第19回全国高等学校合同チームラグビーフットボール大会
代表者会議・開閉会式次第と留意事項

代表者会議

日 時 7月27日(木) 19:00~20:00
場 所 菅平高原国際リゾートセンター(2F)

■ 次 第

- | | |
|---------------------|------|
| 1. 挨拶 | 大会会長 |
| 2. 大会参加上の注意事項及び連絡事項 | 総務委員 |
| 3. 競技規則に関する注意事項 | 審判委員 |
| 4. メンバー変更について | 総務委員 |
| 5. 健康管理並びに救急対策について | 医務委員 |
| 6. 連絡 | 総務委員 |

■ 留意事項

1. 出席者は、各チーム(U17, U18それぞれ)部長・監督のうち1名以上。
2. 開始時刻厳守。
3. 参加承諾書の提出。(全チーム)
4. 選手変更届の提出。(変更のあるチームのみ)
5. 参加料1チーム20,000円の納金。(全チーム)

開会式

日 時 7月28日(金) 9:00~
場 所 菅平高原サニアパーク・メイングラウンド

■ 次 第

1. 役員・選手整列
2. 国歌吹奏
3. 優勝カップ返還・レプリカ授与
4. 挨拶
5. 歓迎の言葉
6. 来賓・役員・コーチの紹介
7. 選手宣誓
8. 記念品贈呈

■ 留意事項

1. 8:40サニアパークに集合。8:50までに所定の場所に整列すること。
2. 整列は2列縦隊で身長の高い選手から順に並び、原則として主将が先頭に立つこと。
3. 各ブロックのチームに支給したジャージを着て整列すること。
4. 開会式終了後に全員で集合写真を撮影する。

閉会式

日 時 7月30日(日) 女子最終試合終了後(13:50予定)
場 所 菅平高原サニアパーク・メイングラウンド

■ 次 第

1. 役員・選手整列
2. 結果発表・表彰
3. 挨拶・講評

事務連絡

(1) 送付書類

- ① 参加文書Wordファイル（派遣依頼・スタッフ派遣依頼・個人情報及び肖像権の取扱い・承諾書を含む）
- ② 大会エントリー用紙Excelファイル（エントリー用紙・宿泊名簿・プロ原稿・保険申請・変更届・U18東西対抗推薦を含む）
- ③ 交通費補助の口座登録Excelファイル

(2) 参加文書Wordファイル

- ① 派遣依頼・個人情報及び肖像権の取扱い・承諾書は必要部数を印刷して、選手・スタッフに配布してください。
- ② 承諾書は各チームで回収して、代表者会議の受付時にまとめて提出してください。
なお、特別な事情で承諾書を提出できない選手がいる場合は、「大会エントリー用紙」提出時にご連絡、ご相談ください。

(3) 大会エントリー用紙Excelファイル

- ① エントリー用紙で選手の資格審査を行うので、氏名・フリガナ・在学名・学年・入学年月日・生年月日・年齢（令和4年4月2日現在で記入）・個人登録番号の記入に誤りのないように作成して送付してください。
- ② エントリー用紙に記入すると、宿泊名簿・プロ原稿・保険申請にリンクして記入されます。
ただし、保険申請の選手の住所記入欄は、選手の所属校住所を直接ご入力ください。
- ③ 変更届は、選手変更がある場合のみ代表者会議の受付時に提出してください。
- ④ **U18東西対抗推薦は、選手への出場確認の上、必要事項をご記入ください。**

(4) 交通費補助の口座登録Excelファイル

- ① 必要事項をご記入の上、大会実行委員会事務局へ期日までにご提出ください。
また、全国高体連ラグビー専門部の担当者（高野）まで、メール添付送信してください。
- ② 交通費補助は協賛等が確定してから金額の算出をするので、送金は大会後の場合があります。

(5) 大会会場までの交通手段につきましては、各チームで手続きをして精算してください。

(6) 宿泊先は、大会実行委員会ブロックごとに斡旋します。宿泊先の希望があるブロックも、必ず大会実行委員会と菅平旅館組合と連絡を取ってください。斡旋後は各チームで宿泊先と連絡を取り、宿泊日程と人数・練習場所の確保等の手続きをしてください。

菅平高原の宿泊費は7,900円（1泊 消費税込み）です。

(7) 提出期限 6月26日（月）厳守で次の2か所へメール添付して送信してください。

メール添付送信するファイルは「大会エントリー用紙Excelファイル」と「交通費補助の口座登録Excelファイル」です。

大会実行委員会事務局

公益財団法人	日本ラグビーフットボール協会	比嘉	智也
〒107-0061	東京都港区北青山2-8-35		
	TEL 03-3401-3321	FAX 03-3401-6610	
	e-mail	higa@rugby-japan.or.jp	

問合せ・連絡・書類送信先

公益財団法人	全国高体連ラグビー専門部	高野	進
〒803-0828	北九州市小倉北区愛宕2-8-1	小倉高等学校内	
	TEL 093-592-3901	FAX 093-582-7669	
	e-mail	susutaka_ctb@yahoo.co.jp	